

令和6年度第2回山県市都市計画審議会議事録

- 1 開催日時：令和6年9月17日（火） 午前10時～午前11時30分
- 2 開催場所：山県市役所 大会議室
- 3 出席委員及び出席職員
1号委員 宇野 睦、黒見敏丈、河野従子
2号委員 山崎 通、操 知子、古川雅一、奥田真也、川島亜也
3号委員 福井康雄、奥田雅之、宮部弘美
事務局 建設課 棚橋課長、栃川主幹、相川係長
説明補助者 (株)テイコク 成瀬明代
- 4 欠席委員
1号委員 平野良次、前川啓子
- 5 議事
議案第1号 山県市都市計画マスタープランの改定について
（1）現行計画の評価について
（2）第2回策定委員会のご意見について
（3）導入編及び全体構想編（案）について
（4）地域別構想編（案）について
（5）今後について

別添議事録

1 開会

- ・事務局が開会の宣言をした。
- ・事務局から審議会の開催を「公開」とすることを報告した。
- ・事務局から委員13名中、11名の出席により、審議会が有効に成立していること、また、傍聴人は0名であることを報告した。
- ・説明補助者として委託業者が出席していることを報告した。

2 会長あいさつ

- ・会長より開催趣旨について述べ挨拶とした。

3 議事

議案第1号 山県市都市計画マスタープランの改定について

- ・会長が議題の進行を行った。
- ・事務局より、(1)～(5)の議事について説明し、委員より意見を伺った。

(1) 現行計画の評価について

- ・意見なし

(2) 第2回策定委員会のご意見について

(会長)

- ・資料2「住宅・空家等に対する整備・対策」と書かれているが、住宅、空家等と整備・対策の関係がよくわからないため、わかりやすくするとよい。

(3) 導入編(案)及び全体構想編(案)について

(各委員)

- ・意見なし

(4) 地域別構想案について

(委員A)

- ・地域別構想の12ページの「誰もが快適で住みよいまちづくり」の中の取組みと課題の記載について、事務局からの遊休農地の状況の説明では、点在しているとの話だったため、高富南地域にも遊休農地の記載が必要ではないか。12ページの「環境への配慮」に「美しい田園風景が広がっている」という記載もあるが、全体構想の14ページにも遊休農地の記載がないと矛盾しているように思う。

- ・14ページの「災害に強く安心・安全なまちづくり」について、【浸水対策として河川改修の推進】の部分で、高富南には伊自良川が流れており、県の水防計画の中で、重要水防箇所には小倉地域が含まれている。梅原は重要水防箇所には含まれていないが、梅原、小倉が河川工事施工区間として指定されているため、計画に記載が必要ではないか。

(事務局)

- ・遊休農地と伊自良川の状況について、確認して対応する。

(会長)

- ・全体構想と地域別構想の役割分担が良くわからない感じになっている。地域別構想の各地域の課題と整備方針でどこの地域にも同じように書かれている部分もある。地域全体で同じような課題があるにしても、その中で特にこの地域はこれが大きな課題になっている、というものがわかるように書かないと地域別構想を作る意味が無い気がするため、書き方を考えていただきたい。
- ・全体構想にあるのに地域別構想に出ていないものは違和感がある。(例.天王通り商店街)地域にブレイクダウンした時にもう少し詳しく書く内容とかが多分あるはずなので、その辺を少し整理して、もう一度、全体的に、見直していただくとよい。

(委員 B)

- ・写真について、美山地域の特徴や良さがわかるものがよい。
- ・山県市役所の写真も山県市の一番のランドマークなのに他より小さい。目立つように掲載いただくとよい。

(事務局)

- ・暫定で今後差し替える予定である。説明不足でした。

(委員 C)

- ・地域別構想の35ページ、地図上に「平井」地区が抜けている。

(事務局)

- ・修正します。

(会長)

- ・26日までに意見を出すことも可能である。今日十分まだ目を通すことができてない部分があれば、ぜひ目を通していただき、ご意見を寄せていただきたい。
- ・各地域の構想図について、全体構想の中では地域全体をどういう都市構造にしていくかという話で拠点の説明があり、ここではその拠点の中身をどう作っていくのかという話

がもう少し書かれていないといけないのではないかなと思う。もう一度中身を精査していただきたい。

(5) 今後について

- ・意見なし

(会長)

- ・今日出た意見と後日書面にて皆さんから出た意見等に基づいて計画案の策定を図っていくことになる。その後、県協議、パブリックコメントが予定されているが、出てきた意見が計画の根幹を揺るがすような話でなければ、私と市の方で協議させていただくということで一任していただけるとありがたいがよろしいか。

(一同)

- ・異議なし

4. 閉会

- ・事務局が委員に対して本日の審議のお礼とともに、閉会する旨を述べた。

以上

【委員 D】

1. 第2回都市計画策定委員会会議 資料-2

「空家を減らす方法の1つ目は取り壊し」とあるが取り壊し後の課税はどのようなものか。

⇒ 取り壊し後に市へ届出をすると建物の固定資産税は翌年から課税されないが、土地については住宅用地特例の対象から除外され税金が高くなる場合があります。

2. 地域別構想編（案）P 1 1 整備方針 「コンパクトなまちづくり」はコンパクトシティの具現化か。

⇒ そのとおりです。

3. 地域別構想編（案）P 3 1 整備方針 「脱炭素カーボン・マイナス・シティの推進」太陽光発電の活用は必要だが設置の乱開発やパネルの廃棄する施設が無いが。

⇒ 環境省策定の太陽光発電の環境配慮ガイドラインにより事業者等へ継続指導して参ります。また、廃棄施設に関しては国等からの情報提供等により適正に対応して参ります。

4. 地域別構想編（案）P 3 1 整備方針 「治山・砂防対策としての整備の推進」治山・治水のこれからは。

⇒ 気候変動の影響による山地災害や水害が近年、多発していることを受け、今後においても継続した取り組みは必須であり、既存施設の維持に加え、効率的な事前防災対策も必要であると考えます。このような中、減災・防災のために関係機関と連携を図りながら取り組んで参りたいと考えています。

5. 地域別構想編（案）P 6 1 整備方針 「よりよい生活環境の整備」常備消防力の向上は地域を守る底力になる。とにかく団員の確保を。

⇒ 団員の確保についても重要な課題であるため、課題・方針に追記いたします。

【委員 E】

1. 導入編（案）P 6 人口分布

地名がわかる様なシートがあるとわかりやすい。

⇒ わかりやすいよう工夫いたします。

2. 地域別構想編（案）P 4、2 1、3 6、5 2

各地区ことの世帯数も記載してほしい。

⇒ 記載します。

【委員 F】

1. 山県市の人口を増やす案で「産んでもらう」ことに希望をもっているようですが、私の周りでは山県市民と結婚して3人子どもを産んだが離婚して山県市を去っていった女性が3名います。12人が山県市から去っていったことになります。仕方のないことだとは思いますが人口を増やしたければこれを逆手にとってDVシェルターを山県市に設置し他の県や地域かわ誘致して空き家を活用してみてはどうか。子連れのママが引っ越しして人生やり直すのに山県市を選んでもらえるよう何か考えてほしい。

⇒ 庁内で情報共有し検討いたします。

2. ダイバーシティについて山県市住民になれば山県市民の時だけジェンダーの結婚を認める証書を作してほしい。

⇒ 庁内で情報共有し検討いたします。

3. 空家は市営住宅として活用して超格安で山県市にいつか家を建てる人に借してほしい。

⇒ 今後の市営住宅のあり方について検討いたします。

以上